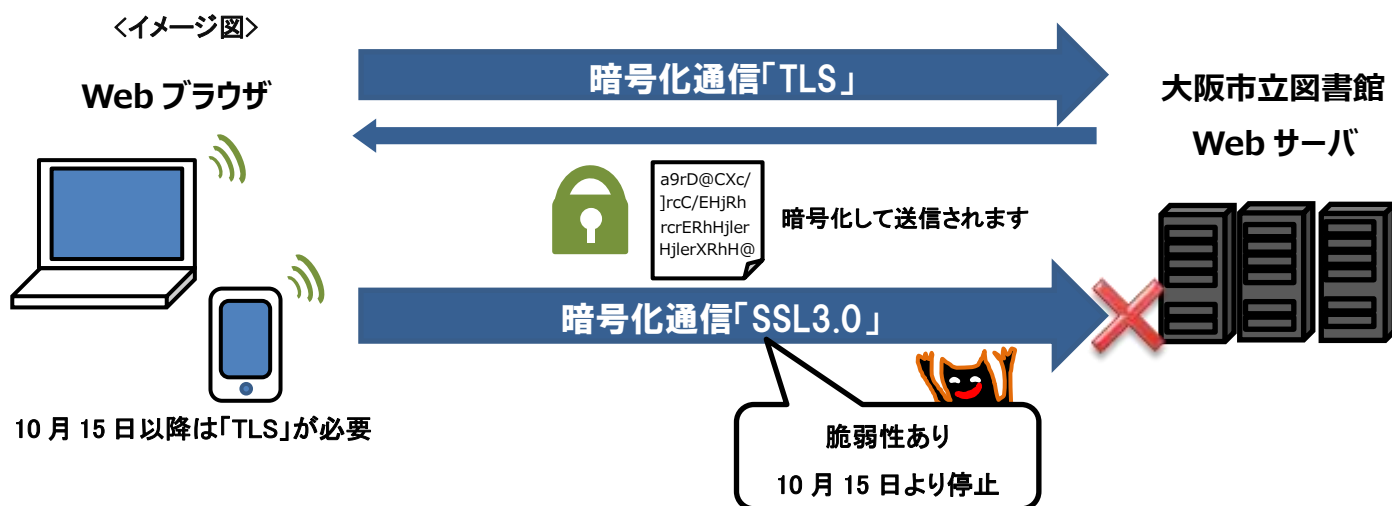


大阪市立図書館ホームページにおける 暗号化通信方式「SSL3.0」の脆弱性への対応について

大阪市立図書館ホームページでは、ログインを行うページ等で暗号化通信を使用しています。
個人情報保護および閲覧環境の安全性確保のため、**平成 27 年 10 月 15 日(木)以降**、
「SSL3.0」方式での通信のサポートを停止します。

※平成 27 年 10 月 15 日(木)10 時から 13 時までの間、SSL3.0 停止およびサーバメンテナンス作業のため、図書館ホームページがご利用いただけません。

平成 26 年 10 月に、暗号化通信の方式「SSL3.0」において脆弱性(通信の一部が第三者に漏えいする可能性)があると報じられています。平成 27 年 10 月 15 日以降、大阪市立図書館は本脆弱性の影響を受けない「TLS」(SSL3.0 の次のバージョン)という暗号化方式のみの使用となります。



<「SSL3.0」対応にともなう影響>

古い Web ブラウザをご利用されている場合やお使いのブラウザの設定によっては、10月15日(木)以降、ログインを行うページ等をご利用いただけない場合があります。ページが閲覧できない場合は、ブラウザの設定のご確認をお願いします。

※ブラウザの設定については、裏面「各ブラウザの SSL3.0 および TLS 対応状況について」をご参照ください。

docomo と au で過去に取り扱われていた一部の携帯電話(フィーチャーフォン)では、暗号化方式が「SSL3.0」のみの機種があり、ご利用いただけない場合があります。
※該当する機種につきましては、キャリア各社にお問い合わせください。

皆様により安全に図書館ホームページをお使いいただくため、ご理解いただきますようお願いいたします。

「SSL3.0」の脆弱性について詳しくは、独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) サイトをご覧ください。

「SSL 3.0 の脆弱性対策について」 <http://www.ipa.go.jp/security/announce/20141017-ssl.htm>

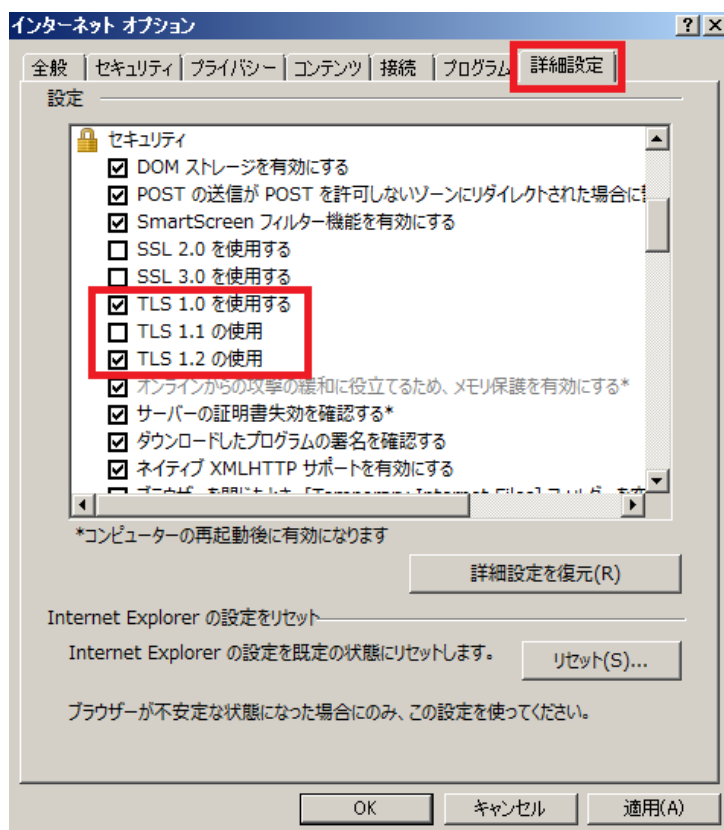
各ブラウザの SSL3.0 および TLS 対応状況について



Internet Explorer

バージョン 11 で、最新状態に更新している場合は、初期設定で SSL3.0 が無効化されています。ログインページが表示されない場合は、下記の設定をお願いします。

1. Internet Explorer メニューバーの「ツール」-「インターネットオプション」をクリック。
2. 「詳細設定」タブをクリック。
3. セキュリティの項目の「TLS1.0 を使用する」「TLS1.2 の使用」にチェックを入れる。
4. 「OK」をクリック。
5. 終了し、Internet Explorer を再起動する。



脆弱性の報告がある「SSL3.0」のチェックは、はずすことを推奨します。
(ただし、他のサイトの閲覧ができなくなる可能性があります。)

※マイクロソフトのサポート対象外であるバージョン 6.0 以前をご使用の方は、ブラウザを最新のものに更新する等の対応が必要です。



Chrome バージョン 40 以降では、初期設定で SSL 3.0 が無効化されています



Firefox バージョン 34 以降では、初期設定で SSL 3.0 が無効化されています。

大阪市立図書館ホームページにおいても周知しています。

「暗号化通信方式「SSL3.0」の脆弱性への対応について 10月15日(木)実施」

http://www.oml.city.osaka.lg.jp/index.php?key=jo511atbl-510#_510